

JASDAQ 銘柄コード 7564

2013年3月期 第1四半期決算説明会

～ エブリデー・ロー・プライス政策とコア(核)商品の売場づくりの推進 ～



株式会社 ワークマン

2012年8月8日 開催

- ・第1四半期決算の概要・・・・・・・・・・・・・・・・P3～P10
- ・2013年3月期決算の見通し・・・・・・・・P11～P13
- ・取組み状況・・・・・・・・・・・・・・・・P14～P18
- ・第1四半期決算の詳細・・・・・・・・P19～P23

第1四半期決算の概要

2013年3月期決算の見通し

取組み状況

第1四半期決算の詳細

第1四半期決算の概要

<単位:百万円、%>

	2012年3月期		2013年3月期	
	第1四半期累計期間(4月~6月)		第1四半期累計期間(4月~6月)	
	金額	前年同期比	金額	前年同期比
チェーン全店売上高	15,030	+17.7	15,991	+6.4
(既存店売上高)	—	+15.9	—	+4.7
営業総収入	11,072	+21.2	11,361	+2.6
販売費及び一般管理費	1,948	+5.9	1,883	△3.3
営業利益	1,683	+61.2	1,929	+14.6
経常利益	1,916	+49.7	2,178	+13.7
四半期純利益	1,046	+134.5	1,237	+18.2
1株当たり四半期純利益	51円31銭		60円65銭	

第1四半期決算のポイント

出店状況

- 開店 7店舗、スクラップ&ビルド(既存店の活性化) 1店舗
 - ・群馬県の「渋川石原店」をスクラップ&ビルド(店舗面積 60坪→100坪へ拡大)
- 2012年 6月末 693店舗
(2012年 3月末比 +7店舗、2011年 6月末比 +22店舗)

店舗運営形態

- フランチャイズ・ストア(FC店舗) 2012年 6月末 565店舗
(2012年 3月末比 +3店舗、2011年 6月末比 +42店舗)
- フランチャイズ・ストア比率 81.5%
(2012年 3月末比 Δ 0.4ポイント、2011年 6月末比 +3.6ポイント)

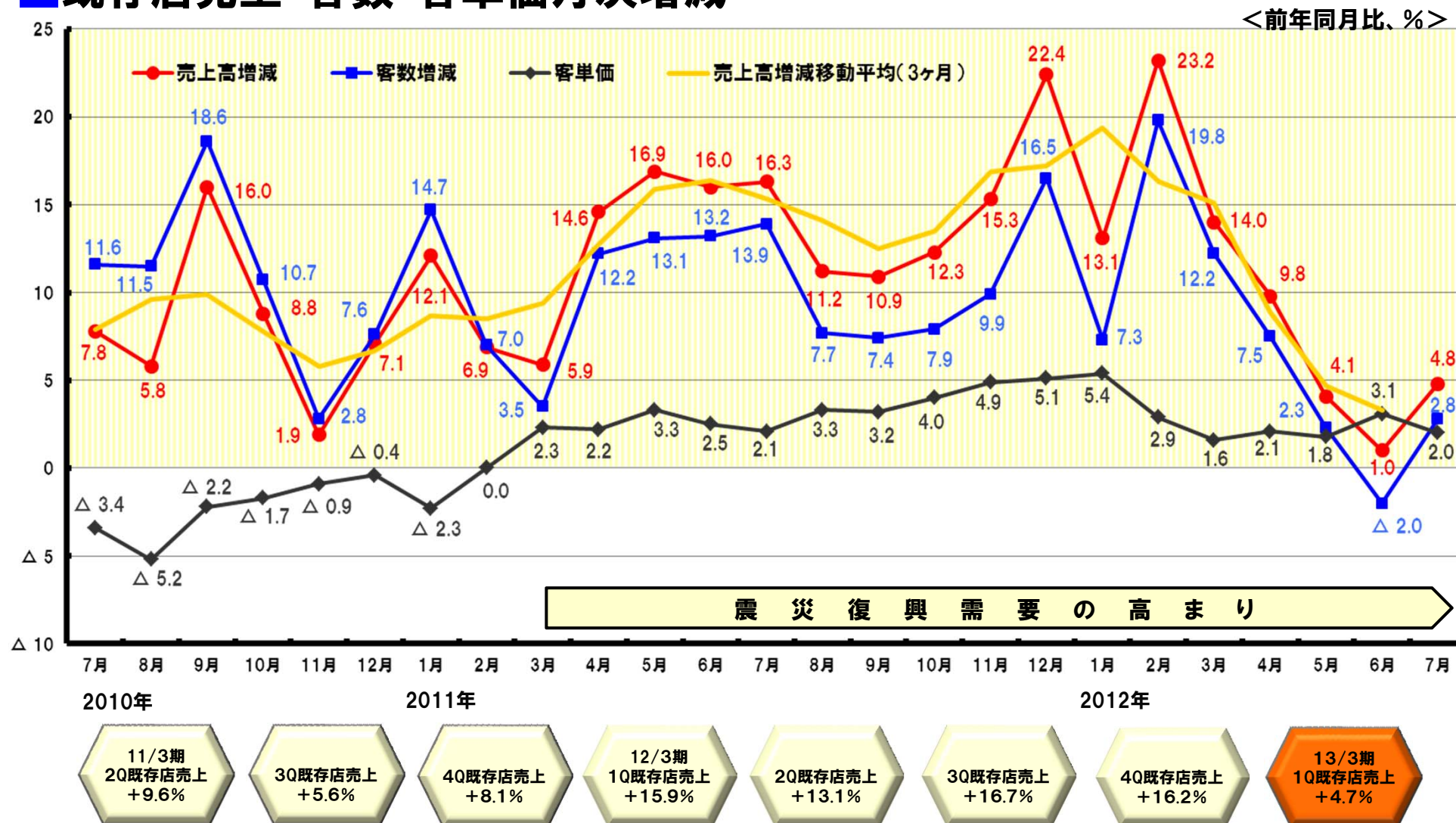
販売強化

- 低価格政策の推進でエブリデー・ロー・プライス商品 105アイテムを新規導入
 - ・エブリデー・ロー・プライス商品の売上高 68億31百万円(前年同期比+14.1%)
 - ・チェーン全店売上高に占める構成比 42.7%(前年同期比+2.9ポイント)
- プライベート・ブランド(PB)商品の開発で他社との差別化を推進
- シーズンのコア(核)商品を明確にした売場づくりを展開
- フランチャイズ・ストア荒利益率 35.4%(前年同期比+0.1ポイント)

月次推移と要因



■ 既存店売上・客数・客単価月次増減



販売状況 第1四半期累計期間 4月～6月



チェーン全店売上高 159億円

<前年同期増減率>

	チェーン全店	既存店	東日本エリア 既存店	西日本エリア 既存店
売上高	+6.4%	+4.7%	+3.4%	+6.8%
客数	+4.3%	+2.4%	+0.8%	+4.5%
1日当たり平均客数	—	114人(+3人)	—	—
客単価	2,373円	2,380円	2,409円	2,317円
	+2.0%	+2.3%	+2.6%	+2.3%
1品単価	844円	847円	846円	847円
1人当たり買上点数	2.8点	2.8点	2.8点	2.7点

※売上高前々年比較 チェーン全店 +25.3% 既存店 +21.1%

※1日当たり平均客数は、運営形態により営業日数が異なる為、概数を記載しております。

県別既存店前年同期比

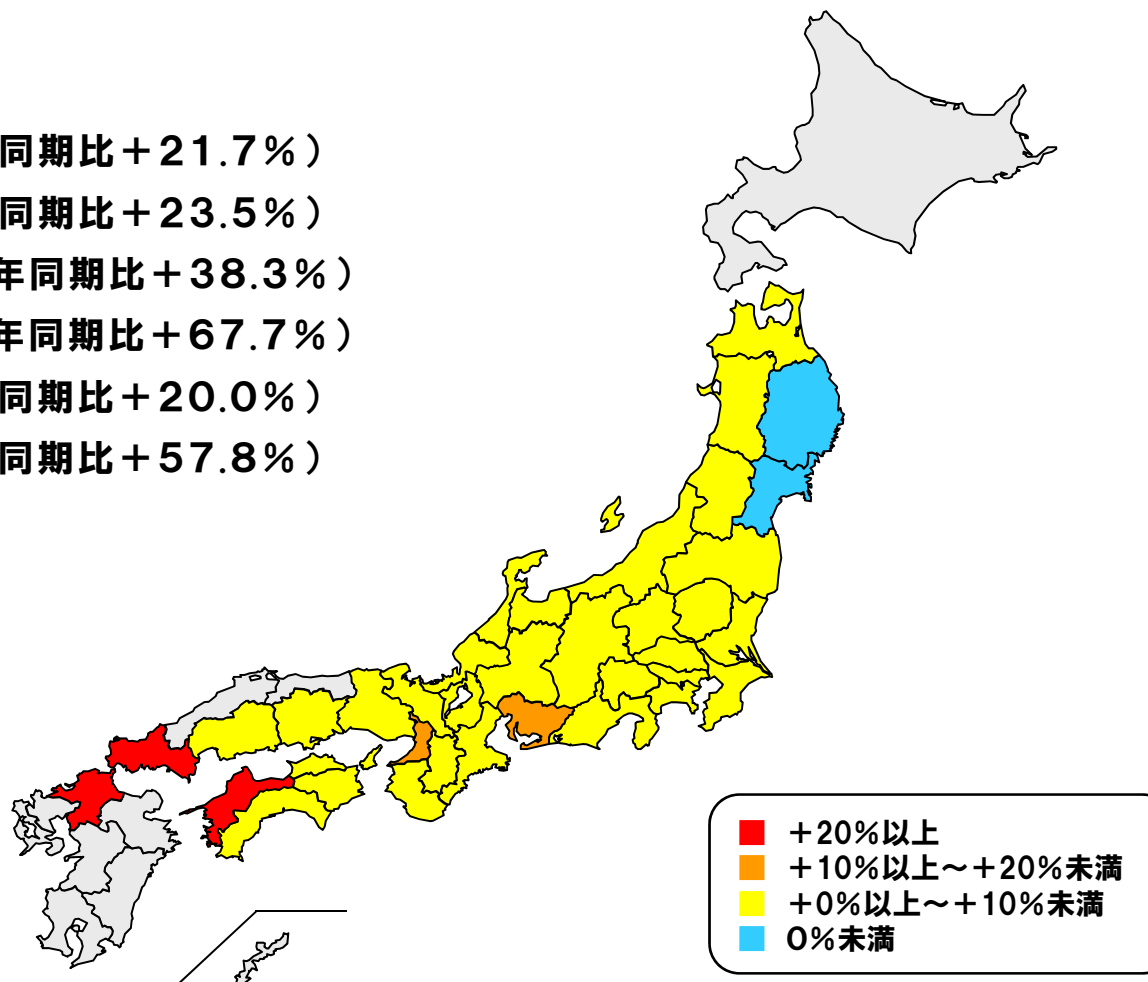
既存店売上高前年同期比 +4.7%

■東北6県の状況

- ・青森県 +9.1%(前々年同期比+21.7%)
- ・秋田県 +7.5%(前々年同期比+23.5%)
- ・岩手県 △10.5%(前々年同期比+38.3%)
- ・宮城県 △16.4%(前々年同期比+67.7%)
- ・山形県 +2.2%(前々年同期比+20.0%)
- ・福島県 +2.5%(前々年同期比+57.8%)

■伸び率20%以上の府県

- ・福岡県 +43.1%
- ・愛媛県 +22.9%
- ・山口県 +22.3%



商品別売上高と要因



■チェーン全店商品別売上高

<単位:百万円、%>

商品別	2012年3月期 第1四半期累計期間		2013年3月期 第1四半期累計期間		要因
	売上高	前年同期比	売上高	前年同期比	
ファミリー衣料 肌着・靴下・帽子・タオル・ エプロン等	1,327	+19.9	1,378	+3.9	4月5月で、平年より気温が高めに推移した事で、衣料品の需要が高まる。
カジュアルウェア ポロシャツ・Tシャツ・ハイネック シャツ・ブルゾン等	1,643	+31.0	1,690	+2.8	吸汗性、速乾性、接触冷感など機能性が高い作業服、作業ズボン、靴下、ポロシャツの販売が堅調に推移。
ワーキングウェア 作業ジャンパー・作業ズボン・ つなぎ服・着衣料等	4,560	+17.8	4,885	+7.1	
履物 安全靴・安全スニーカー・地下足 袋・長靴・厨房シューズ等	3,042	+16.3	3,277	+7.7	復興作業の本格化で、作業手袋、安全スニーカーの販売が好調。
作業用品 軍手・革手袋・加工手袋・合羽・ ヘルメット・マスク等	3,899	+15.2	4,190	+7.5	降雨日が多く、新商品投入効果で、合羽、長靴等雨具類の販売が好調。
その他 食品白衣・医療白衣・オフィス ユニフォーム・不織布作業服等	557	+4.5	568	+2.0	低価格の食品白衣の販売が好調
合計	15,030	+17.7	15,991	+6.4	

商品別売上構成



■チェーン全店商品別売上構成比前年同期比較

<%>

		2010年3月期 第1四半期 累計期間	2011年3月期 第1四半期 累計期間	2012年3月期 第1四半期 累計期間	2013年3月期 第1四半期 累計期間	前年同期増減	2011年3月期	2012年3月期
衣 料	■ファミリー衣料	8.9	8.7	8.8	8.6	△0.2	10.0	9.9
	■カジュアルウエア	9.6	9.8	10.9	10.6	△0.3	9.7	10.1
	■ワーキングウエア	31.3	30.3	30.4	30.5	+0.1	28.4	28.5
用 品	■履物	20.5	20.5	20.2	20.5	+0.3	20.8	20.8
	■作業用品	25.1	26.5	26.0	26.2	+0.2	27.5	27.6
そ の 他	■白衣・ユニフォーム	4.6	4.2	3.7	3.6	△0.1	3.6	3.1
合計		100.0	100.0	100.0	100.0		100.0	100.0

第1四半期決算の概要

 **2013年3月期決算の見通し**

取組み状況

第1四半期決算の詳細

通期決算の見通し



<単位:百万円、%>

	2012年3月期		2013年3月期予想	
	金額	前期比	金額	前期比
チェーン全店売上高	60,928	+17.3	64,580	+6.0
(既存店売上高)	—	+15.6	—	+3.8
営業総収入	43,971	+18.8	45,161	+2.7
販売費及び一般管理費	7,844	+3.5	7,927	+1.1
営業利益	6,883	+53.8	7,433	+8.0
経常利益	7,866	+45.9	8,444	+7.3
特別損失	75	△86.5	81	+7.3
当期純利益	4,403	+60.5	4,920	+11.7
1株当たり当期純利益	215円80銭		241円15銭	
1株当たり配当金	65円00銭		65円00銭	

決算の見通しポイント



通期業績予想

■ 弊社を取り巻く環境

- ・ 東日本: 復興作業の本格化で作業服・作業関連用品の需要増が続く
- ・ 東 北: 急激な需要増により前年のハードルが高く復興需要に地域差あり
- ・ 西日本: 店舗年齢の若いエリア(近畿・中国・四国・九州)の知名度向上で来店客数増

■ 販売予想

- ・ チェーン全店売上高 645億円 前期比 +6.0%(上期 +7.0% 下期 +5.1%)
- ・ 既存店売上高前期比 +3.8%(上期 +5.0% 下期 +2.7%)
- ・ 既存店客数前期比 +4.0%前後を想定
- ・ 東北6県合計で既存店売上高前期比 +0.6%を想定(前期実績 +34.8%)

■ 販売強化

- ・ コーディネートをテーマにした売場づくり
- ・ コア(核)商品の機能性をアピールした販促媒体の活用
- ・ 関連商品を提案し買い上げ点数向上を図る

第1四半期決算の概要

2013年3月期決算の見通し

 **取組み状況**

第1四半期決算の詳細

出店計画

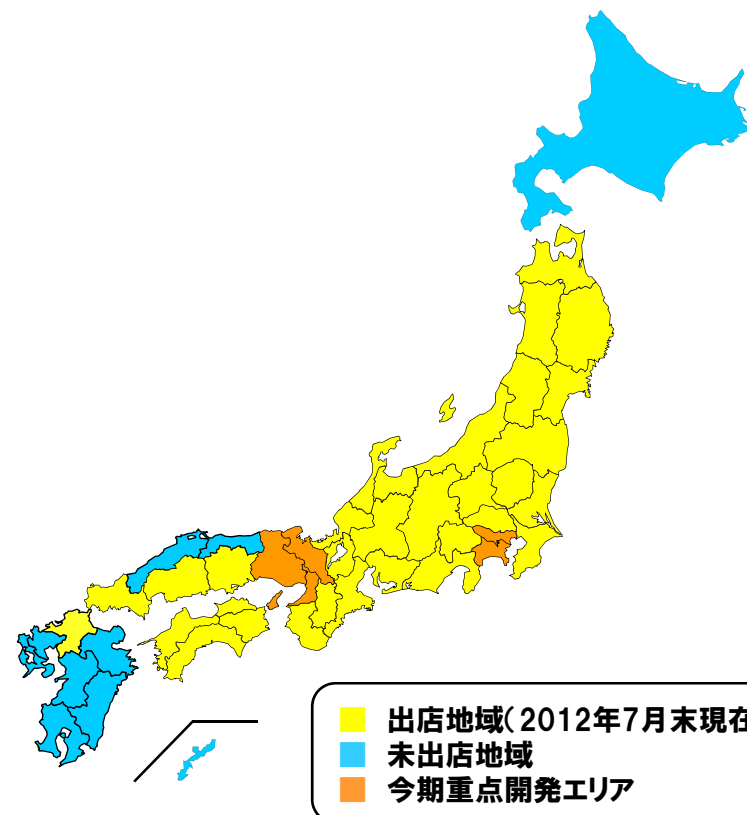
2013年3月期計画

- 開店 25店舗で 711店舗(前期末比 +25店舗)
- スクラップ&ビルド(既存店の活性化) 2店舗
- 人口の多い、南関東、近畿エリアの出店拡大と、千葉県、愛知県でのドミナント形成で客数増加

出店状況

<店舗数>

		4月～7月 出店実績	開店準備中 (契約済)	通期予想
関	東	3	1	7
中	部	1	2	3
近	畿	3	3	6
中	国	1		3
四	国	2		3
九	州	2	1	3
合	計	12	7	25



フランチャイズ(FC)化の推進

個店売上の向上でフランチャイズ化を推進

2013年 3月期計画

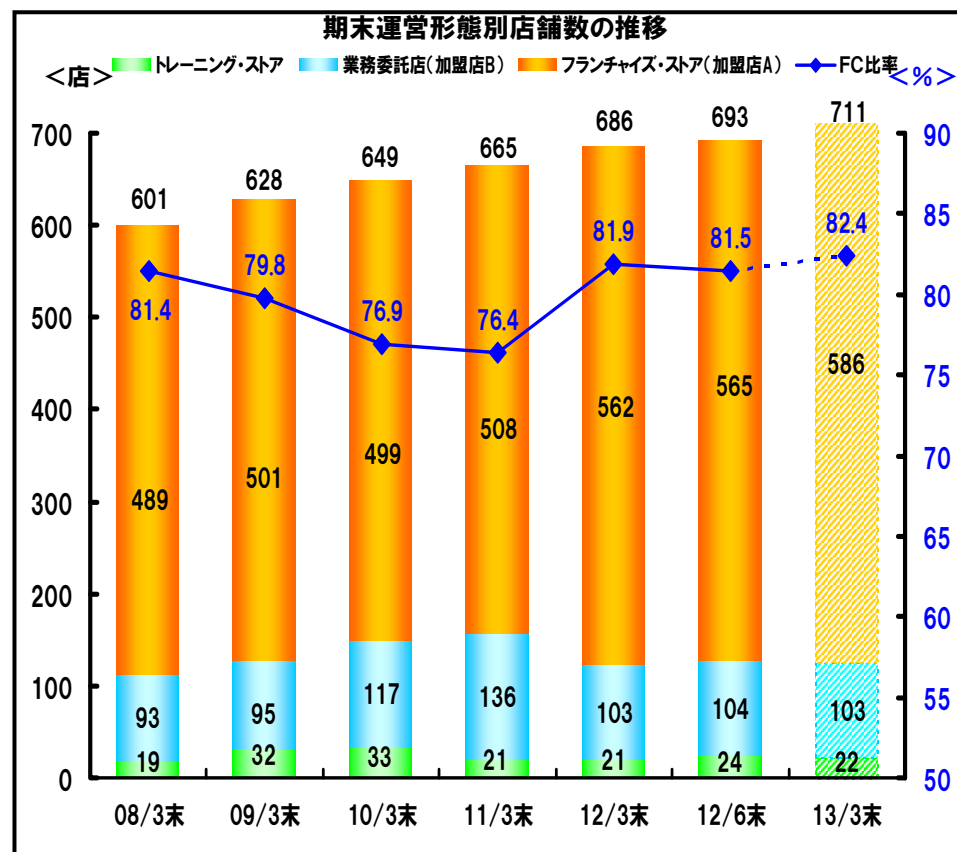
売上、荒利益率向上でフランチャイズ・ストア化を推進

フランチャイズ・ストア(加盟店A契約) 586店舗(前期末比 +24店舗)

FC化状況

4月～6月の店舗運営形態の推移(開店含む)

	<店>		
	増加	減少	増減合計
フランチャイズ・ストア契約 (内業務委託契約からの変更)	+12 (9)	△9	+3
業務委託契約 (内FC契約からの変更)	+11 (0)	△10	+1
トレーニング・ストア	+17	△14	+3



エブリデー・ロー・プライス(EDLP)商品の推進

コア(核)商品を売場づくりでアピールしEDLP政策を更に強化

2013年 3月期計画

- ・チェーン全店売上高に占める構成比 40.3%(前期実績 37.1%、前期比 +3.2ポイント)
- ・新規に 180アイテムを展開

EDLP商品販売状況

	2012年3月期第1四半期実績		2013年3月期第1四半期実績			2013年3月期通期計画	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	前年同期比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
EDLP合計	5,985	39.8	6,831	42.7	+14.1	26,000	40.3

EDLP商品の開発状況

- ・2012年 6月末現在 105アイテムを開発

コア(核)商品の売場展開例

- ・販促媒体を使い商品の機能性をアピール



メッシュ靴下



クールワークハニカム半袖Tシャツ



アニエール半袖シャツ デオクリアー半袖シャツ

プライベート・ブランド(PB)商品の開発

プライベート・ブランド(PB)商品の開発でEDLP政策を更に強化

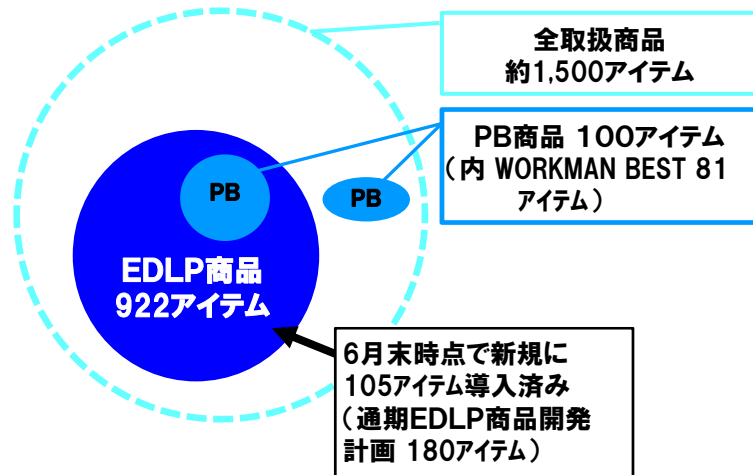
■プライベート・ブランド(PB)商品の開発

- ・2011年1月より全店で展開スタート
- ・2012年6月末現在 100アイテムを展開(内 WORKMAN BEST 81アイテム)
- ・PB商品売上高 8億4千万円(チェーン全店売上高に占める構成比 5.3%)

■海外直接貿易取引でコスト削減による利益率の向上と商品の安定供給ルートの確保

- ・中国、インドネシア、ミャンマーの他、新たにバングラデシュより冬物商品を輸入
- ・販売状況、供給体制等を検証し商品と取引量を拡大
- ・品質、機能、価格で他社に無い商品づくりで差別化を図る

■商品展開の状況(2012年6月末)



「WORKMAN BEST」



メッシュ先丸
メッシュ指付ソックス
各399円
4月～6月 10万9千点販売



マジックドライ吸汗速乾
ハニカム半袖Tシャツ
1着 499円
4月～6月 4万2千着販売



レインスーツ
1点 1,900円
4月～6月 2万5千点販売

第1四半期決算の概要

2013年3月期決算の見通し

取組み状況

 **第1四半期決算の詳細**

貸借対照表1

<単位:百万円>

資産の部	2012年 3月期末	2013年3月期 第1四半期末	増減	増減要因
流動資産	30,083	27,860	△2,223	
現金及び預金	20,260	18,139	△2,120	税引前四半期純利益21億68百万円 減価償却費1億19百万円 仕入債務の減少△9億35百万円 法人税等支払額△21億89百万円 配当金支払額△13億9百万円
加盟店貸勘定	4,831	4,886	55	対象店舗が9店舗増加(516店舗→525店舗) 1店舗当たりの貸付金額は約6万円減少
商品	3,898	3,810	△87	流通センター在庫が1億31百万円減少 店舗在庫は直営店4店舗増加により約44百万円増加
固定資産	13,399	13,429	30	
有形固定資産	6,579	6,635	55	
建物(純額)	2,173	2,116	△56	出店・閉店状況 出店7店舗、S&B1店舗
構築物(純額)	624	618	△6	出店形態(S&B含む) 建物リース7店舗
土地	2,966	2,966	—	
リース資産	575	684	108	4店舗で1億20百万円計上
無形固定資産	174	164	△9	ソフトウェアの償却
投資その他の資産	6,644	6,628	△15	
差入保証金	5,408	5,392	△16	建物リース契約での地主への建設協力金の差入
繰延税金資産	530	531	0	
資産合計	43,482	41,289	△2,193	

貸借対照表2



<単位:百万円>

負債/純資産の部	2012年 3月期末	2013年3月期 第1四半期末	増 減	増 減 要 因
流動負債	8,993	6,774	△2,219	
買掛金・加盟店買掛金	3,607	2,671	△935	チェーン全店仕入高、前期末より9億69百万円減少
未払法人税等	2,246	806	△1,439	
その他	1,753	1,937	183	
未払金	1,078	1,154	76	
固定負債	2,415	2,531	115	
リース債務	646	756	109	4店舗で1億26百万円計上
資産除去債務	577	576	△1	
負債合計	11,409	9,305	△2,104	
株主資本	32,072	31,983	△88	
純資産合計	32,073	31,984	△88	自己資本比率77.5% 3.7ポイント増加
負債純資産合計	43,482	41,289	△2,193	

損益計算書1



<単位:百万円、%>

	2012年3月期 第1四半期累計期間		2013年3月期 第1四半期累計期間			増減要因
	金額	百分比	金額	百分比	前年同期比	
営業収入	2,654		2,878		+8.4	
加盟店からの収入	1,787		2,019		+13.0	加盟店期中平均店舗数 当第1四半期 563店舗、前第1四半期 519店舗 44店舗増 加盟店売上高 当第1四半期 140億91百万円、前第1四半期 126億 58百万円 11.3%増 荒利率 当第1四半期35.4%、前第1四半期35.3% 0.1%向上
その他の営業収入	866		858		△0.9	国内メーカーからの仕入高(直買仕入等を除いた)前期比 1.1%増加 業務受託収入0.1%減少
売上高	8,418		8,483		+0.8	
直営店売上高	2,372	(100.0)	1,899	(100.0)	△19.9	直営店期中平均店舗数127店舗(24店舗減少)
加盟店向け商品供給売上高	6,045		6,584		+8.9	加盟店売上高前年同期比 11.3%増
営業総収入	11,072	100.0	11,361	100.0	+2.6	
直営店売上原価	1,394	12.6	964	8.5	△30.8	
加盟店向け商品供給売上原価	6,045	54.6	6,584	57.9	+8.9	加盟店向け商品供給売上高と同額を計上
売上原価	7,439	67.2	7,548	66.4	+1.5	

損益計算書2



<単位:百万円、%>

	2012年3月期 第1四半期累計期間		2013年3月期 第1四半期累計期間			増減要因
	金額	百分比	金額	百分比	前年同期比	
売上総利益	(978)	(41.2)	(935)	(49.2)	△4.4	仕入割戻しと海外直接貿易取引の増加で 仕入コストの減少
営業総利益 (営業収入+売上総利益)	3,632	32.8	3,813	33.6	+5.0	
販売費及び一般管理費	1,948	17.6	1,883	16.6	△3.3	増減要因 人件費 約2,100万円増加 流通センター運営費用 約4,000万円増加 旅費交通費・消耗備品等 約1,400万円増加 販促費 約3,500万円減少 直営店舗期中平均24店舗減少 約8,400万円減少 減価償却費等 約2,000万円減少
営業利益	1,683	15.2	1,929	17.0	+14.6	
営業外収益	241	2.2	260	2.3	+7.7	
営業外費用	9	0.1	10	0.1	+18.5	
経常利益	1,916	17.3	2,178	19.2	+13.7	
特別損失	6	0.1	9	0.1	+64.7	減損損失 返却店1店舗、転貸店1店舗 遊休店1店舗で約900万円
四半期純利益	1,046	9.5	1,237	10.9	+18.2	法人税率の引き下げで約36百万円増加

本資料お取扱に関してのお願い

- 本資料は弊社をご理解いただくために作成したもので、弊社への投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、投資家の皆様ご自身の判断で行われるようお願い致します。
- 本資料は正確性を期すために慎重に作成しておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、弊社は一切責任を負うものではありませんのでご了承下さい。
- 本資料中の業績予想及び事業計画等の将来の見通しは、作成時点で入手可能な情報から作成しておりますが、事業環境が大きく変動することも考えられることから、実際の業績が見通しと大きく異なる可能性があることをご了承下さい。

**説明会にご出席いただき
ありがとうございました。**



株式会社ワークマン

銘柄コード: 7564 (JASDAQ)

お問い合わせ先: 経営企画部IR室

TEL: 03-3847-8190

E-mail: wm_seibi@workman.co.jp

<http://www.workman.co.jp/>